

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要
事業開始年度 昭和17年~
大項目 基本目標 01 安全で快適に暮らせるまちづくり
中項目 基本施策 04 安全で安心して暮らせるまちづくり
小項目 施策 01 交通安全意識の高揚
事務事業名 03 交通安全施設整備事業

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的
対象(誰・何に対して) 規制標識、信号機等の設置を要望する地区
目的(何のために) 警察署へ規制標識、信号機等の設置要望のため
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか) 早期に規制標識、信号機等の設置

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績
細事業名 事業の説明 優先度
警察要望書提出事業 地区から交通安全施設の規制標識、信号機設置等の要望に基づき、事前に警察署に協議し、早期に設置または改善されるよう要望書を提出している。

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等
単位 平成20年度実績 平成21年度実績 平成22年度実績
必要人員(人) 0.03人 0.02人 0.01人
事業費(千円) 336 197 111
国県支出金 受益者負担金
市債
その他()
一般財源 336 197 111
受益者負担比率 % - - -
結果指標名 単位 平成20年度実績 平成21年度実績 平成22年度実績
要書提出件数 10 6 8
対前年比 % - 60.0% 133.3%
活動コスト 336,000 197,000 111,000
単位当たりコスト 33,600 32,833 13,875

事業の成果
成果指標名 年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度目標値
設置要望書提出率 目標値(A) 100 100 100 100
実績値(B) 100 100 100 到達目標値
達成率(B/A) 100.00% 100.00% 100.00% 年度内で対応

(地区の要望件数 8件 / 要望書提出件数 8件) x 100

事務事業の評価
5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
妥当性の評価
市の関与の妥当性
市民ニーズ
効率性の評価
コスト
有効性の評価
目的達成度
市民参画度

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性を評価

進行年度(H23年度)の改革改善内容
状況 拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明 地区からの要望を受け、現地確認・関係部署との連絡調整を行い、警察署へ要望している。

総合評価
5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
各地区からの要望については、現地の状況を確認し、必要性を十分協議・検討した上で、提出するよう努める。
評価区分 <A~E> A
A 妥当性
10 有効性
10 効率性

平成24年度の方向性・取組目標
方向性 拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
取組目標 引き続き、現地の状況を確認し、要望内容を十分協議・検討した上で、提出するよう努める。